

2021年度・第30期
外国人奨学生募集要項
Announcement

of the 2021 ITO Scholarship Awards for Foreign Students

公益財団法人 伊藤国際教育交流財団

ITO FOUNDATION FOR INTERNATIONAL EDUCATION EXCHANGE

公益財団法人伊藤国際教育交流財団では、日本の大学等の修士課程に留学する外国人留学生を対象に、奨学金（給付型）の希望者を次のとおり募集します。

設立趣旨

公益財団法人伊藤国際教育交流財団は、^{しゅうきょうほうじんしんにょえん}宗 教法人真如苑の開祖・^{いとうしんじょうだいそうじょう}故伊藤真乗大僧正の遺志により設立されました。

伊藤真乗大僧正は1906年3月28日に山梨県で出生。^{しんごんしゅう そうほんざん だいごじ}真言宗の総本山・醍醐寺においてすべての修行を終え、仏教の中で最高の位である「大阿闍梨」となられました。

そして^{ぶつだ}仏陀が生涯の終わりに遺言で遺されたお経「^{だいほつねほんぎょう}大般涅槃経」を根本とする^{しんによえん}仏教教団「真如苑」を開設し、人々の救いや人類の^{こうふく}幸福に生涯を捧げ、1989年7月19日にご遷化されました。

伊藤真乗大僧正は教育の必要性に対し深い理解を持ち、生前には世界的見地に立って、学術研究への協力を努めました。また、社会への奉仕、発展途上国への教育助成を推進し、国家間の様々な問題に対応できる「人材の育成」に力を注がれました。

伊藤国際教育交流財団は、その様な伊藤真乗大僧正の遺志を受け継ぎ、誠実で才能に満ち、かつ独創的な青年たちのために奨学金の援助を行い、我が国と諸外国との相互理解を促進し、世界・地球に貢献できる「人材の育成」を目的としております。

設 立

1991年2月28日 文部省より認可
公益財団法人移行日：2010年11月1日

基本財産

1,600,000,000円

役 員

2020年9月現在

- 〈理 事 長〉 小高俊彦 /株式会社日立製作所 名誉フェロー、東京大学シニア協力員
- 〈理 事〉 石黒静児 /自然科学研究機構核融合科学研究所
ヘリカル研究部基礎物理シミュレーション研究系 教授・研究主幹
- 大友康裕 /東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科救急災害医学分野 教授
同大学付属病院救命救急センター長
- 大嶺智子 /杏林大学保健学部 教授
- 奥山倫明 /東洋英和女学院大学人間科学部 教授
- 岸田一雄 /宗教法人真如苑 教務長補佐
- 鋤柄佐千子 /京都工芸繊維大学繊維学系 教授
- 〈監 事〉 佐藤瑞枝 /公認会計士、税理士
- 和田正隆 /弁護士
- 〈評 議 員〉 小倉暢之 /琉球大学名誉教授
- 金子昌信 /九州大学大学院数理学研究院 教授
- 佐渡島紗織 /早稲田大学国際学術院 教授
- 高杉忠明 /神田外語大学専任客員教授 兼 グローバル・コミュニケーション研究所
所長、神田外語大学名誉教授
- 立川壮一 /藤田医科大学名誉教授
- 馬越恵美子 /桜美林大学 副学長・教授、(株)日立物流 取締役、
アクサ・ホールディングス・ジャパン(株) 取締役
- 籾内佐斗司 /彫刻家、東京藝術大学大学院教授、同学副学長
- 山本修一 /元日本大学理工学部教授、数学者、理学博士

プログラム

●外国人奨学金プログラム（10名程度 採用予定）

応募資格を満たす方。研究テーマの分野は問いません。

奨学金の内容

生活費	月額18万円
奨学期間	2年以内（ただし、修士課程在籍期間に限る）

※従来、研究テーマに基づいて区分していたプログラム（“一般プログラム”・“特別プログラム”）については、統一しました。

応募書類の提出締切

2020年10月31日（土）当日消印有効（厳守）

※出し忘れや郵便事情などによる紛失・遅れでも、選考に間に合わない場合は審査できませんので、予めご了承ください。配達の確認は配達記録、書留などをご利用ください。

- ① 申請者は、提出書類を揃えて当財団へ、「角2封筒」又は「レターパック」でお送りください。その際、封筒の裏面右下に、「出身国」を必ず記入してください。
- ② 提出方法はすべて、郵送となります。
直接、持参されてもお受けできませんので、期日までに必ず届くように郵送してください。

【郵送先】

〒103-0023

とうきょうとちゅうおうく にほんばしほんちょう
東京都中央区日本橋本町2-3-4 えど かい 江戸ビル8階

こうえきざいだんほうじん 公益財団法人 いとくこくさいきょういくこうりゅうざいだん 伊藤国際教育交流財団 がいこくじんしょうがくきん 外国人奨学金 かかり 係

応募資格

- ① 外国人留学生で、日本国の大学等の修士課程（またはそれに準ずる課程）に、正規生として入学を予定している方で、成績、人格ともに優秀で経済的援助を必要としている方。
専攻分野は問いません。
※現在、研究生の方でも、2021年4月に修士課程入学を予定されている方は応募可能。
- ② 2021年4月から入学、または、2020年秋入学の方。
(2020年秋入学の方の奨学金支給期間は、2021年4月から修士課程修了まで。)
- ③ 2021年1月30日(土)または2月6日(土)に行われる日程のうち、財団の指定する日に面接を受けられること。
※今後、新型コロナウイルスの感染状況により、オンライン(Web会議システム“Zoom”を用いての)面接の可能性があります。機材、インターネット環境に関して、あるいはそれ以外でもオンライン面接に不安な点がある場合には、具体的にお知らせください。
(「願書⑤」に記入してください。)
- ④ 当財団の奨学生として、ガイダンス(2021年3月開催予定)に参加できること。
- ⑤ 2021年4月1日現在において、年齢が29歳以下の方が望ましい。
※2021年4月1日現在で、年齢が30歳以上の方は「今、留学を希望する理由」を提出。
(P7, ロ.対象者のみが提出する書類、10を参照)
- ⑥ 応募時点、日本に居住している方。
- ⑦ 住民票の「在留資格」が、“留学”または“永住者”であること。
今後、住民票を登録予定の方は事務局までご連絡ください。
- ⑧ 日本語による意思伝達、文章記述ができること。

※以下に該当する方は、応募対象外となります。

- 現在、修士課程に在籍している方(2020年秋入学の方をのぞく)
- 2021年4月に博士後期課程へ進学する方
- 2021年秋入学の方(※2022年度の奨学金応募対象)
- 応募時点で海外に在住している方
- 研究生、研修生、専攻生、聴講生、交換留学生として進学予定の方
- 他の機関から奨学金の援助または特典を受ける方
- 在職したまま留学する方(休職者・現職への復帰予定者も応募対象外)

提出書類

提出書類には、イ.すべての方が提出する書類(下記1～7)と ロ.対象者のみが提出する書類(P7, 表ロ. 8～11)の2種類があります。

表中の1～11までの書類を揃えて、当財団宛に郵送してください。

イ.すべての方が提出する書類

申請者すべての方が提出する書類です。各書類の注意事項をよく読んで記入し、作成してください。

書類名	書式	言語	記入手段	
			手書	PC
1. 申請願書	財団指定フォーム 2021-①～⑨	日本語	○	×
2. 推薦書1通 (2通まで提出可)	“推薦書 表紙”(指定フォーム)と推薦文	日本語 または 英語 (上記以外は公証印付きの日本語訳を添付)	○	○
3. 成績証明書	大学等にて発行 <u>コピー不可</u>	日本語 または 英語 (上記以外は日本語訳を添付)	-	-
4. 日本の印象 ※エッセイ (or 作文) を作成	A4サイズ 2,000字程度	日本語	×	○
5. 留学先(日本の大学院)における研究テーマ ※具体的にまとめる	A4サイズ 2,000字程度 ※参考文献の文字は除く	日本語	×	○
6. 語学力証明書	コピーを提出	日本語	-	-
7. 住民票 ※必ず <u>在留資格、在留期間の明記</u> があるもの	<u>コピー不可</u>	日本語	-	-

《共通注意事項》

提出書類の不足、指定ページ(願書①～④)以外の追加書類、及び、指定に従わない書類は審査対象外となります。

次の諸注意を確認の上、作成してください。なお、提出できない書類がある場合は財団事務局に電話し、指示を受けてください。

※Eメールや手紙、代理人によるお問い合わせはできません。

- ① 書類はA4用紙で黒のボールペン(※フリクションペン等【消えるインクのペン】は不可)を使用し、楷書(アルファベットは活字体)で記入してください。修正液は使用可。
- ② 提出書類、作品等は一切返却できません。
- ③ 願書や提出書類はホチキスで留めないでください。

《1. 申請願書》

※申請願書をダウンロードする際はご注意ください。

- ① 願書はすべてA4サイズ、片面で印刷してください。
- ② 申請者本人が、黒のボールペン(フリクションペンは不可)を使用し、すべて日本語、手書きで記入してください。選択の設問にはどちらかに○印をつけてください。
- ③ 固有名詞は、すべて正式な名称とし、一切省略しないでください。
- ④ 「奨学希望期間」は、留学先大学院の修士課程に在籍する期間で、授業開始月から2年以内になります。(2021年4月～2023年3月まで)
※秋入学者の場合：2021年4月～2022年9月まで
- ⑤ 「学歴・職歴」、「研究業績・賞罰」、「現在までに受けた奨学金」、「家族状況」で枠に書ききれない場合、願書の同じページをコピーし、続きを記入してください。
各記入欄は、枠からはみ出さないように記入してください。
- ⑥ 上記“⑤”以外のページによる追加は認められません。

《2. 推薦書》

- ① 推薦書は申請者本人の経歴、人柄、大学院での研究などについてよく知っている方(出身大学や高等専門学校の指導教員、在籍大学の指導教員、進学先予定大学の指導教員など)にお願いしてください。
- ② 財団指定フォーム“推薦書 表紙”を必ず添付して提出ください。
“推薦書 表紙”がない場合は審査対象外になります。
- ③ 別紙(推薦者の方へ：推薦書の記入について)の注意事項を守り、必ず厳封でご提出ください。

《3. 成績証明書》

- ① 高校卒業以降に在籍したすべての高等教育機関の成績証明書を原本で提出してください。
高等教育機関とは、大学学部、大学院の他、短大、高等専門学校、専門学校、交換留学等海外の大学等を含みます。
- ② コピーは不可ですが、公証印が押されたものは提出可能です。
(但し、公証印自体がコピーされている場合は、審査対象外です。)
- ③ 英語または日本語以外の証明書の場合、別紙で公的機関(大使館・総領事館・大学等)から認められた日本語訳をつけてください。
- ④ GPAによる評価が行われている大学の場合は、GPAが反映された成績証明書を提出してください。

《 4. 日本の印象 》

- ① パソコンでA4用紙に2,000字程度（1,500～2,500字）の日本語でまとめてください。
- ② ページごとに氏名、ページ数/総ページ数を必ず記入してください。
※最近、インターネットや他人の論文等から引用しているケースが見受けられます。
あくまでも、ご自身の体験などを元にして、自分の言葉でお書きください。

《 5. 留学先における研究テーマ 》

- ① 留学先での研究テーマについて、パソコンでA4用紙に2,000字程度（1,500～2,500字）の日本語で、具体的にまとめてください。
- ② ページごとに氏名、ページ数/総ページ数を必ず記入してください。

《 6. 語学力証明書 》

- ① (公)日本国際教育支援協会による日本語能力試験、または日本留学試験（日本語科目）の成績（コピー可）を提出。
※日本語能力試験は必ずスコアと合否が記載された書類をご提出ください。
- ② 証明書が提出できない場合は、「提出できない理由」と「日本語を学んだ経過」について、A4用紙にまとめて提出してください。
※日本語学校の成績など、参考となる成績（コピー可）があれば添付してください。

《 7. 住民票 》

在留資格、在留期間が必ず明記されていること。

明記されていない場合は、審査対象外となります。（※コピー不可）

外国人登録をしている市区町村役場に請求してください。（※在留期間が申請中でも可）

今後、住民票を登録予定の方は事務局までご連絡ください。

ロ.対象者のみが提出する書類

対象者のみが提出する書類です。申請者は自分が該当するかよく確認の上、提出忘れがないよう、ご注意ください。

書類名	対象者	内容
8. 作品 ※最大でもA3サイズ	芸術関係専攻 → <u>必須</u> 建築関係専攻 → <u>任意</u>	a)音楽関係 →CD・DVD(録音時間は特に指定なし) b)絵画及び彫刻等 → 写真(枚数は特に指定なし) c)映像関係 → DVD <u>※ブルーレイディスク)は不可</u> 上記以外は財団事務局にご相談ください。
9. 作品の評価書 (1通) 【PCでの作成可】	<u>8.の作品を提出する方</u> ※任意で作品を提出した方も含まれる	・提出した作品について、 <u>第三者の専門家によるレターヘッド付の評価書を厳封にて提出。</u> (※推薦書と同じ方でも可能。) 申請者は評価書の執筆者へ下記の内容を、お願いしてください。 文章は <u>日本語</u> (日本語を母国語としない場合は英語)で作成し、申請者と執筆者との関係を明記。最後に、 <u>執筆者の役職・連絡先・署名(自筆)またはサイン</u> を記入。
10. 「今、留学を希望する理由」 【PCでの作成可】	<u>2021年4月1日時点で30歳以上の方</u>	A4サイズ <u>1枚程度</u> に、日本語で具体的に記入。
11. 入学許可証 または 合格通知書、 在学証明書	2020年 秋入学の方 ----- 2021年4月入学で合格済みの方 ----- 応募時点で合否が決まっていない方	在学証明書 (原本) ----- 入学許可証 または 合格通知書 (コピー) ----- <u>申請願書の1枚目にある試験日程等の記載欄を必ず記入。</u>

個人情報の使用について

奨学金申請から採用決定の諸手続きにおいて当財団が取得した情報やデータ（願書や申請書類の内容を含む）、並びに奨学期間中及び奨学期間終了後に当財団が取得した情報やデータは、すべて個人情報として取り扱われます。当財団は個人情報に関する法令を遵守し、取得した個人情報は以下の事業内容に基づく使用目的以外には本人の許可なく利用いたしません。また、当財団の「個人情報保護規程」に則し、管理いたします。使用目的に照らして不要となった個人情報については、一定期間保管した後、破棄いたします。

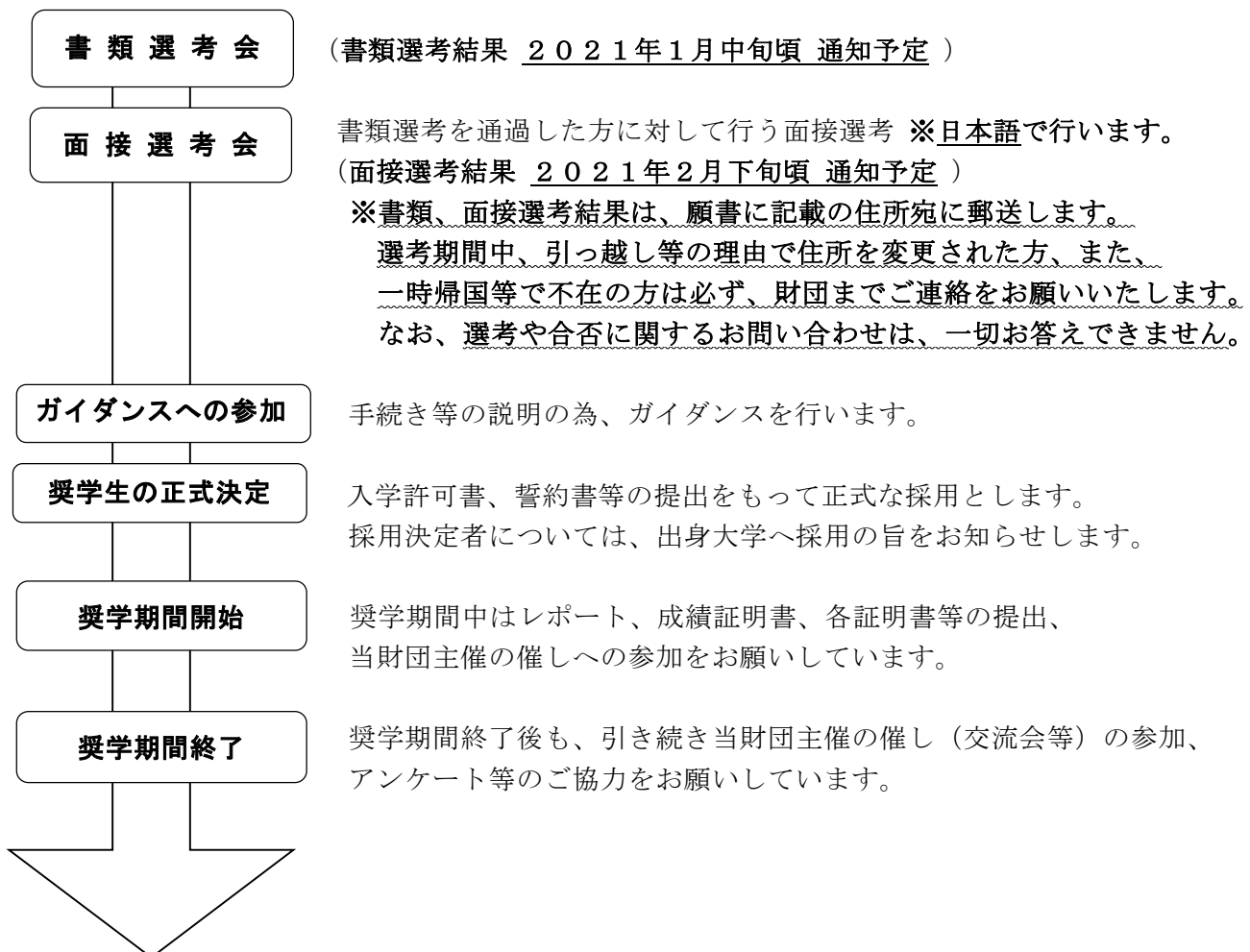
【事業内容】

- ① 外国人留学生に対する、奨学金給付事業
- ② その他目的を達成するために必要な事業（交流事業等）

【使用目的】

- ① 外国人奨学生選考に関する諸手続き（募集、選考、承認から採用決定まで）のため
- ② 奨学金支給に関する諸手続きのため
- ③ 当財団の出版物（当財団の機関誌、採用者リスト、各種名簿等）やWEB等への掲載のため
- ④ 官公庁、大学、関連財団などへの選考結果等の報告のため
- ⑤ 全般的な留学事情の把握、調査など、奨学金事業を充実するため
- ⑥ 当財団の広報活動のため
- ⑦ その他、応募者や採用された奨学生とのやりとりを適切且つ円滑に履行するため

選考から採用後の流れ



お問い合わせ・郵送先

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-3-4 江戸ビル8階
公益財団法人 伊藤国際教育交流財団 外国人奨学金係

電話 03-3274-6250 FAX 03-3274-6252

Home Page: <http://www.itofound.or.jp>

受付時間／土日・祝日を除く、午前9時～午後5時まで
※12月28日～1月3日は休日とさせていただきます。